
魔法少女リリカルなのはStrikerS 過負荷の仮面をかぶる過負荷の少年

将

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

魔法少女リリカルなのはStrikers 過負荷の仮面をかぶる過負荷の少年

【Nコード】

N8478U

【作者名】

将

【あらすじ】

ある世界に、ある2つの過負荷マイナスを持つ少年がいた。少年はこの世界で何を見て何を思うのか。そして、少年の進む道は、絶望か、希望か、それとも……

(前書き)

将です。なんか書きたくなって書いちゃいました (テヘツ キモ
いんじゃポケエエエ!!

よかったら、感想など送ってください。

それでは、魔法少女リリカルなのはStrikers 過負荷の
仮面をかぶる過負荷の少年、はじまります。

少年は、ただ普通に生きてかった。

- 化け物ツツ!!! -

- 近寄るなツツ!!! -

少年は、ただ遊びたかっただけだった。

- 来るんじゃないよっ!!! -

- お前なんか死んじゃないよツツ!!! -

少年は、いつも親に虐待を受けていた。

少年は思った、『なんで、僕がこんなに痛い思いをしなきゃいけないの？こいつらが痛みを受ければいいのに』と、すると、その暴力を振るっていた両親が苦しみだした。

そう、少年が受けた痛みを一気に自分達に【返ってきた】ように、少年は、いつも孤独ひとりだった。

少年は思った、『こんな奴ら、消えちゃえばいいのに』と、するとその少年を残し、町にいた住人全てがいなくなった。

そう、最初から、【なかった】ように、少年は知った。自分にこんな過負荷（力）があると、そして、少年は思い出した、自分がどうしてこんな過負荷（力）があるのか、少年は……転生者だ。

少年はこの世界、物語を知っている。

少年は思った、僕はこの世界に望んで生まれた。僕がこの物語が大好きだったからこの世界を選んだ。だけど、僕は過負荷だ、そして、彼女達は光だ。^{プラス}闇と光は正反対の物だ。だから、『僕』と彼女達は相容れない。

だから、『僕』は彼女達の進む未来の橋の支える【敵】となろう、だが、村人を消してしまった事はなんとも思わない。だって、『僕は悪くない。だって、僕は悪くないんだから』ああ、『僕』はとことん、過負荷^{マイナス}だなあ。ならば、僕は今の名前を捨てよう。そして、『僕』の新しい名前は……

『球磨川 襖』（くまがわ みそぎ）だ。

そして、過負荷^{マイナス}の少年は動き出す。

(後書き)

どうでしょう??もし反応が良ければ連載したいと思います。
ご感想などなど、カモカモエブリバディです

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8478u/>

魔法少女リリカルなのはStrikerS 過負荷の仮面をかぶる過負荷の少年

2011年10月9日10時27分発行